

産業能率大学 経営学部

進路支援ゼミⅡ(3年次ゼミ・マーケティング学科)	履修年次	3
	単位	2
豊田 雄彦、荒井 明、加藤 肇、木村 剛、小々馬 敦、高畑 泰、中島 智人、 外尾 秀人、松尾 尚、横井 真人	配当期	後
	授業方法	演習/対面
授業の内容		
<p>[授業の概要]</p> <p>前学期のゼミ活動を継続して「現代ビジネスの理解」「優良企業・成長企業の研究」「自己の能力開発」「進路・就職対策」等について課題に取り組み、学内外での活動を行って成果を発表し、討論する。ゼミの活動を通じて、「学生時代に何をしてきたか」「何ができるか」といった「自分の強み」をつくり、自信を持って伝えられるようにするとともに、ゼミの活動を通じて、ビジネスの現場に触れ、企業の実態を知ることで、自己の役割やキャリアを考える材料を増やし、志望動機を明確にする。さらに、志望する職業・企業に向けた対策を継続し、自己の弱点の克服、知識・スキルの強化、学力の向上、資格取得など志望の達成のための行動計画を実行する。これらの取り組みを通じて、社会で活躍するビジネスパーソンとしての資質・能力を養成する。</p> <p>ゼミの担当教員はアカデミックアドバイザーと進路(就職)支援のアドバイザーを兼ね、2年後学期から4年後学期までのアドバイザーを継続して担当し、キャリアセンターと連携した進路支援、就職指導、面談を行う。</p>		
この科目の到達目標		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己のキャリア形成に対する意識を持ち、進路の目標の実現に向けた活動を進めている。 ・ ビジネスの現場に触れ、実態を知り、優良企業・成長企業について調べ、キャリア設計に役立てることができる。 ・ ゼミ活動を通じて、社会人として必要な素養を身に付け、資質・能力を高め、スキルを磨くことができる。 		
成績評価の方法		
小テスト、出席、活動の参加度、取り組み姿勢、リーダーシップ、活動成果の発表、グループディスカッションでの寄与度、提出物について、総合的に評価する。		
週	授業項目	
第1週	<p>前学期の振り返り、夏休中の活動報告 後学期の活動内容の説明、活動目標及び実施計画の確認 ＜キャリアセンター：初回ガイダンス(約15分)＞ 後学期の支援スケジュール、自己PRシート作成の確認等</p>	
第2～13週のうち1～2週分	<p>「現代ビジネスの理解」に関するゼミ活動: 前学期の活動を継続 情報収集、活動計画立案、実施、成果報告・討論(詳細は実施内容①参照)</p>	
第2～13週のうち1～2週分	<p>「優良企業・成長企業の研究」に関するゼミ活動: 前学期の活動を継続 情報収集、活動計画立案、実施、成果報告・討論(詳細は実施内容②参照)</p>	
第2～13週のうち1～2週分	<p>「自己の能力開発」「進路・就職対策」に関するゼミ活動: 前学期の活動を継続し、実施、成果報告 問題演習、模擬試験、Web試験、結果分析(詳細は実施内容③④参照)</p>	
第2～13週のうち1週分	<p>「自己のキャリア開発・就職対策」に関するゼミ活動: OG・OBもしくは4年生の就職活動体験を聞く。質問もしくは討議を通して、他者の経験を内部化する。</p>	
第2～13週のうち2週分	<p>＜キャリアセンター：業界・企業研究＞(合同講義) 業界別に研究講座を実施する。ゼミ横断で、興味のある業界の対策講座に参加する。</p>	
第2～13週のうち2週分 (ゼミごとに時期を調整)	<p>＜キャリアセンター：面接指導・練習＞ 個人面接、集団面接等、面接の実施形態の理解と実体験 ゼミごとに時期を調整し、場合によってはゼミ横断で実施する。</p>	
第2～13週のうち1週分	<p>＜キャリアセンター：書類作成対策講座＞(合同講義) 履歴書、エントリーシート(ES)などの書類作成指導他</p>	
第2～13週のうち1週分	<p>就職活動の実態報告・体験報告とその対策 説明会等の参加報告、アンケート記入練習、エントリーシート作成の個別指導、活動報告と情報共有</p>	
第14週	<p>まとめ：活動実績、成果のまとめ、4年次のゼミについて ＜進路(就職)指導：直前講座(約30分)＞ これからの活動について、学内合同企業説明会案内等</p>	